

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
FMD News Vol.18をお届けいたします。

f facebook



4月のTOPICS

第2回日本血管不全学会学術集会・総会 ランチョンセミナーのご案内

本総会にて展示会と共にランチョンセミナーに共催いたします。
展示会は同日の9時から16時までとなっております。

臨床に役立つ血管機能検査の 組み合わせと新しい知見

日時 2017年4月16日(日) 12:15~12:55

会場 第1会場 KFC Hall & Room 3階「KFC Hall」
東京都墨田区横網1丁目6番1号

座長 野出 孝一 先生
佐賀大学医学部内科学講座 主任教授

演者 諸岡 俊文 先生
山元記念病院 循環器内科 部長

近年、各種血管機能検査が普及し、動脈硬化の進行度や改善度の評価が可能となった。血管機能検査の中で最も普及しているのがABIとともに測定可能なPWVやCAVIがある。PWV、CAVIは、ともに血管の硬さの指標であるが、特にCAVIは血圧の影響を受けにくい指標として臨床評価も高い。また最近ではFMD測定専用器も市販され、血管内皮機能検査は、2012年に保険適用を獲得してますます普及してきているが、これらをうまく組み合わせ活用するにはそれぞれの特徴をしっかりと把握して使用することが肝心である。本セミナーでは、多施設共同試験FMD-Jの試験結果や海外を含めた話題にも触れながら、CAVI、FMD、血管収縮能など、各種血管機能検査の特徴を紹介し、野出教授の指導のもと、当院及び佐賀大学循環器内科での検査結果の収集状況や臨床応用について言及する。

※本セミナーは整理券制ではございません。